VLC HOLDINGS

第20期
バルクグループレポート

平成25年4月1日から平成26年3月31日まで

株式会社 バルク ホールディングス

名証セントレックス　証券コード：2467

グループビジョン GROUP VISION

グループシナジーの極大化で、新たな企業価値の創造（Value Create）に挑戦し続けます。

CONTENTS

トップメッセージ	01
バルクグループの相関図	02
経営成績	03
各セグメントの業績	04
来期の見通し	06
連結財務諸表（要旨）	07
トピックス	09
会社概要・株式情報	10

トップメッセージ TOP MESSAGE

株主の皆様におかれましては、日ごろより格別のご厚情を賜り、厚く御礼申し上げます。

この度、当社第20期（平成25年4月1日から平成26年3月31日まで）の決算がまとまりましたので、ここにバルクグループレポートをお届けいたします。

当期は、政府によるデフレ脱却に向けた金融政策等を契機に、円安・株高傾向が継続し、企業業績や雇用環境が改善傾向にあるとともに、平成26年4月からの消費税率引き上げに伴う駆け込み需要により、個人消費が増加するなど景気は回復基調で推移いたしました。しかしながら、米国経済は堅調な個人消費及び雇用環境の改善を背景として回復基調を維持しているものの、中国及び新興国経済の伸び悩みなどによる金融不安が払拭されず、世界経済は、依然として先行きが不透明な状況が続いております。

このような経営環境下ではありますが、今後もグループシナジーの極大化で、一層の業容拡大と企業価値の向上に努めてまいりますので、株主の皆様には、引き続きバルクグループをご支援賜りますよう、心よりお願い申し上げます。

代表取締役社長 **大竹 雅治**

バルクグループの相関図

われわれは、企業価値の創造（Value Create）を支援します。

Consulting

コンサルティング事業

情報セキュリティコンサルティング
（プライバシーマーク、ISO27001等の取得支援）

株式会社バルク

Marketing

マーケティング事業

インターネット等によるマーケティングリサーチ
事業戦略コンサルティング
セールスプロモーション
広告代理業

株式会社バルク
株式会社アトラス コンサルティング
株式会社マーケティング・システム・サービス

株式会社バルクホールディングス

株式等の保有を通じた企業グループの管理・運営等

IT

IT事業

ITソリューション事業

株式会社バルク
Volve-added Information Orgonization
株式会社ヴィオ

Housing

住宅関連事業

戸建住宅の新築・建替工事全般
（企画・設計・施工）、戸建住宅・
マンションのリフォーム工事全般（企画・設計・施工）

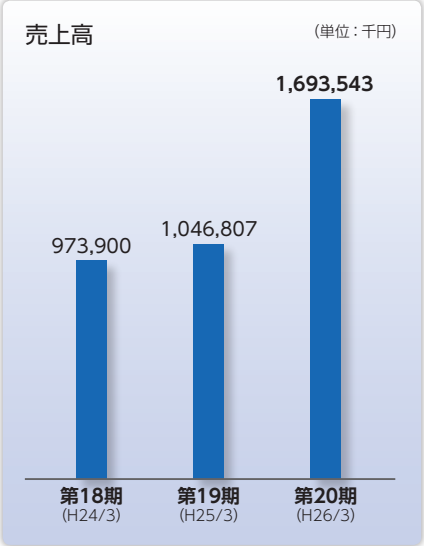
株式会社ハウスバンクインターナショナル

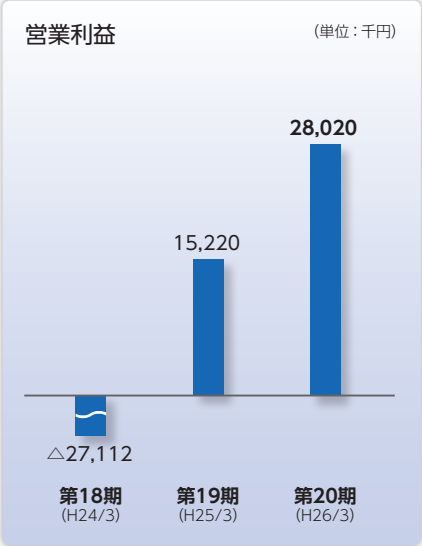
経営成績

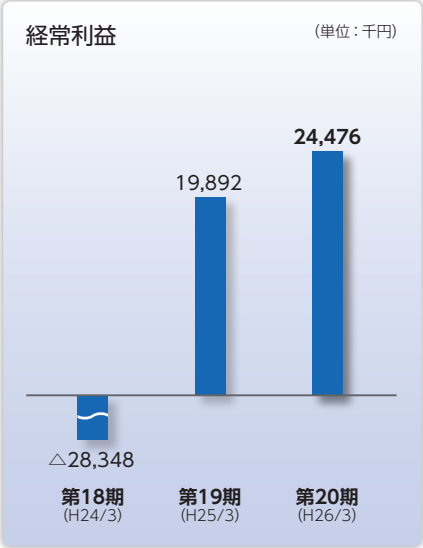
当連結会計年度における当社グループは、前期に引き続き、継続的な利益の確保、事業拡大と企業価値最大化を目指し、既存顧客の囲い込み及び新規顧客の掘り起こし、ウェブ戦略の継続的な実施、予算進捗管理の徹底及び経費効率の改善等に取り組んでまいりました。

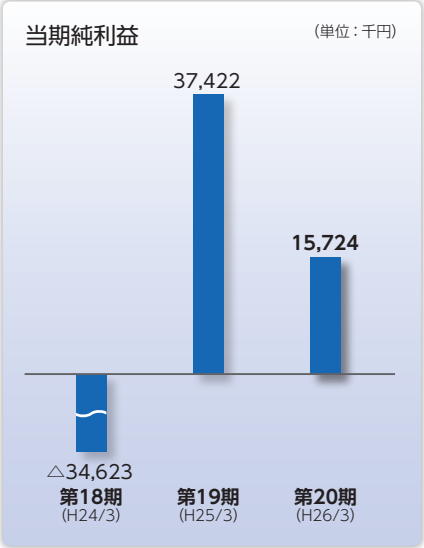
また、当社は、持続的な事業拡大及び利益成長のために、事業の多角化と新たな収益機会の獲得を目指し、新規事業分野への進出として、平成26年1月31日に株式交換により、戸建住宅の建築工事請負及びリフォーム工事全般を事業とする株式会社ハウスバンクインターナショナルを完全子会社化いたしました。

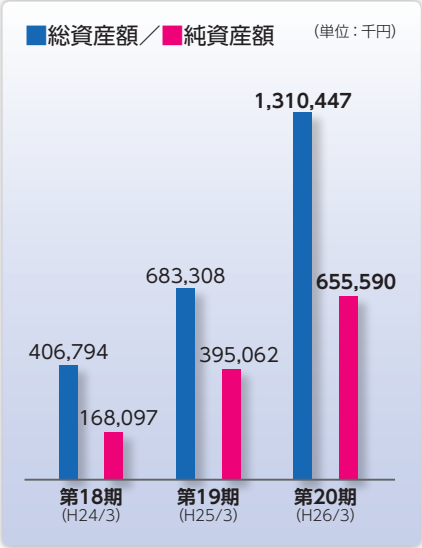
以上の結果、当連結会計年度の売上高は1,693,543千円（前期比61.8%増）、営業利益は28,020千円（前期比84.1%増）、経常利益は24,476千円（前期比23.0%増）、当期純利益は15,724千円（前期比58.0%減）となり、2期連続の通期黒字化を達成いたしました。











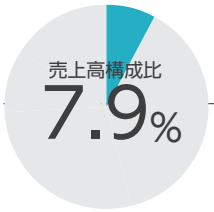
各セグメントの業績

Consulting

コンサルティング事業

情報セキュリティコンサルティング（プライバシーマーク、ISO27001等の取得支援）を行っております。

情報セキュリティコンサルティングを主体としたコンサルティング事業は、企業間取引における取引要件として、適切な個人情報保護の取り扱いについての外部認証を求めるケースが増えており、市場からの引き合いは増加傾向にあります。ただし、マーケットが比較的小規模企業に移行していること、同業他社との競合が激しくなっているため、低価格・短期取得の傾向は変わらず強まっています。ISO27001認証においては、平成25年10月に規格文書の改訂があり、ユーザー企業はこれに対応する必要があり、関連セミナーでの集客状況は好調であるものの、対応期限まではまだ時間があり、期内の売り上げには結び付きませんでした。しかしながら、コンサルテーション品質への信頼性から既存顧客からの継続受注が堅調であったことに加え、前期より実施しているホームページの充実化及びウェブ対策の効果があらわれるとともに、1,900件を超える支援実績に基づく信頼性、提案・見積段階での他社との差別化が受注に繋がった結果、計画を上回る売上高となりました。



売上高
134,569千円

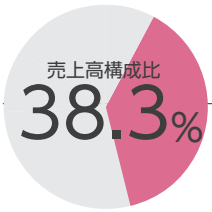
営業利益
33,658千円

Marketing

マーケティング事業

インターネット等によるマーケティングリサーチ、事業戦略コンサルティング、セールスプロモーション及び広告代理業を行っております。

インターネットリサーチを主体としたマーケティングリサーチ事業は、廉価・短納期を求める企業と、より付加価値の高いリサーチサービスを求める企業の二極化が進んでおります。このような事業環境において、事業テーマである「リサーチ・サポート」のもと、調査企画・設計・分析・レポートまで携わるフルサポートサービスなど顧客のマーケティング戦略上の課題を解決することを目的とした支援が他社との差別化となり、また、ウェブマーケティングを中心としたインバウンド営業施策が新規顧客の獲得にも繋がった結果、概ね計画通りの売上高となりました。また、食品に関連した流通業界（スーパー、食品卸等）、メーカー等を顧客とするセールスプロモーション及び広告代理事業においては、継続的な取引関係にある既存顧客からの定期受注に加えて、新規顧客の開拓が概ね計画通りに進み、流通業界全体が消費税増税に向けた販促企画を実施したことにより、量販店やメーカー等からのスポット受注がありました。しかしながら、業界全体の価格競争と広告予算削減の流れの影響を受け、計画を下回る売上高となりました。



売上高
647,461千円

営業利益
60,512千円

※営業利益は、全社費用を控除する前の数値です。

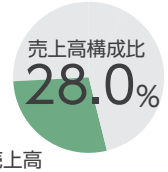
各セグメントの業績

Information Digital Service

情報デジタルサービス事業

データベース構築支援及び図書館支援事業を行っておりました。

図書館支援事業は、安定した受注体制にあり、既存顧客と強固な関係構築に注力するとともに、追加的な案件の受注活動が功を奏し、計画を上回る売上高となりました。また、データベース構築支援事業におきましては、案件規模は小さいものの、試験問題の作成、辞書用語のデータベースビジネス等のスポットの受注活動を精力的に実行した結果、概ね計画通りの売上高となりました。



売上高
473,731千円
営業利益
18,269千円

IT

IT事業

ITソリューション事業を行っております。

IT事業は、官庁系システム開発の増加及び消費税対応カスタマイズなどにより案件は増加傾向にありますが、受注単価の向上には至っておりません。しかしながら、派遣、SES（システム・エンジニアリング・サービス）分野において、既存顧客から開発実績の評価を受け、安定した受注が確保できたことに加え、事業の取組方針であるエンジニアの技術向上を目的とした受託開発分野においても、グループ会社によるシナジー効果があったことから、計画を上回る売上高となりました。

売上高
169,676千円
営業利益
7,964千円

Housing

住宅関連事業

戸建住宅の新築・建替工事全般（企画・設計・施工）、戸建住宅・マンションのリフォーム工事全般（企画・設計・施工）を行っております。

戸建住宅の建築工事請負及びリフォーム工事全般を展開する住宅関連事業は、住宅ローン金利の水準が低い状態で推移したほか、景況感の回復や消費マインドの改善等に加え、リフォームイベントの開催等による消費税増税前の駆け込み需要が顕在化したことにより、受注件数は堅調に推移いたしました。

売上高
267,985千円
営業利益
8,075千円

※営業利益は、全社費用を控除する前の数値です。
※情報デジタルサービス事業は、事業会社である日本データベース開発株式会社の平成26年3月31日の株式譲渡により、来期以降連結対象から除外されます。
※住宅関連事業は、平成26年1月31日に連結子会社となりました株式会社ハウスバンクインターナショナルが行っており、平成26年2月1日から平成26年3月31日までの損益計算書を取り込んでおります。

来期の見通し

来期の見通しにつきましては、消費税率引き上げに伴う駆け込み需要後の反動が懸念されるものの、円安及び株高基調が継続し、景気は緩やかな回復が続くものと期待しております。しかしながら、中国など新興国の景気減速懸念が強まるなど世界経済が国内景気を下振れさせるリスクとなっており、引き続き予断を許さない状況が続くものと思われます。当社グループの事業は、景気の動向と密接な関係にあり、当社グループを取り巻く事業環境は、景気回復の動きを受けて改善してきております。当社グループとしましては、引き続き、このような中においても積極的に事業拡大と企業価値最大化を目指し、①営業及び受注活動の強化・拡大、②既存分野を中心とした新規事業の開発と安定的なビジネスモデルの探索及び体制構築、③商品力の向上及びアライアンス戦略による協業体制の構築、④収益構造の改革及び経費効率の改善、⑤予算進捗管理の徹底、⑥優秀な人材の確保及び育成、⑦各グループ会社間での事業シナジーの創出といったテーマに取り組み、当社グループ全体の収益性の向上を図り、さらなる業容拡大、事業拡大及び企業価値の最大化を目指してまいります。

Consulting

コンサルティング事業

情報セキュリティコンサルティング事業においては、マーケットが小規模企業に移行しており、低価格・短期取得の傾向が強まっておりますが、引き続き、効果的なウェブ戦略を実施するとともに、国内トップクラスの支援実績を武器に受注拡大を図ってまいります。また、提携先の拡大及び継続的なセミナーを開催し、販売機会を確保し、収益拡大を図ってまいります。

売上高
140,700千円

当期比増減率
4.6% ↗

Marketing

マーケティング事業

インターネット等によるマーケティングリサーチ事業においては、ウェブを中心としたインバウンド営業の強化及び固定顧客・大口顧客の拡充に注力するとともに、徹底した品質管理を行い、受注拡大を図ってまいります。
また、食品に関連した流通業界等を顧客とするセールスプロモーション及び広告代理事業においては、引き続き流通業界での強固なネットワークを活かした新規顧客の獲得を図るとともに、デジタルコンテンツを取り入れたO2O（Online to Offline)コミュニケーション提案を強化し、時代の流れにフィットした、なおかつ顧客満足度の高いサービスを提供し、受注の拡大を図ってまいります。

売上高
677,800千円

当期比増減率
4.7% ↗

IT

IT事業

IT事業においては、いままで携わってきた業務ノウハウを活かした新たな収益となる事業を模索するとともに、スポット型の受注案件からウェブサービスを絡めた継続性のある案件を獲得し、受注拡大を図ってまいります。また、各セグメント間での事業シナジーを強化し、新たな収益モデルを構築し、新規顧客の獲得を目指してまいります。

売上高
153,941千円

当期比増減率
9.3% ↘

Housing

住宅関連事業

住宅関連事業においては、新築戸建市場、リフォーム市場ともに消費税増税に伴う反動減が懸念されるものの、販売エリアの拡大による新規顧客の獲得及び顧客ターゲットの変更による販売価格の向上並びに人員増強による施工能力の向上を図り、受注拡大を目指してまいります。また、相互に補完できる企業との提携も積極的に進めるとともに、高付加価値商品の開発にも取り組んでまいります。

売上高
950,965千円

当期比増減率
254.9% ↗

連結貸借対照表

（単位：千円）

科　目	当連結会計年度 平成26年3月31日	前連結会計年度 平成25年3月31日
資産の部		
流動資産	**959,594**	**475,227**
現金及び預金	322,587	256,184
受取手形及び売掛金	502,398	200,405
商品及び製品	406	179
仕掛品	124,025	1,456
原材料及び貯蔵品	594	890
繰延税金資産	3,639	1,297
その他	11,524	18,347
貸倒引当金	△5,582	△3,533
固定資産	**350,853**	**208,081**
有形固定資産	17,031	5,930
無形固定資産	268,453	126,004
投資その他の資産	65,367	76,146
資産合計	**1,310,447**	**683,308**

科　目	当連結会計年度 平成26年3月31日	前連結会計年度 平成25年3月31日
負債の部		
流動負債	**344,853**	**207,949**
支払手形及び買掛金	134,878	65,978
1年内返済予定の長期借入金	59,588	5,400
未払金	22,087	32,072
未払費用	16,415	42,211
リース債務	687	—
未払法人税等	28,085	9,082
賞与引当金	3,315	4,283
ポイント引当金	18,110	23,719
厚生年金基金脱退損失引当金	2,323	—
完成工事補償引当金	4,983	—
前受金	37,684	5,075
その他	16,694	20,125
固定負債	**310,004**	**80,297**
長期借入金	268,392	37,800
リース債務	1,605	—
退職給付引当金	—	29,897
役員退職慰労引当金	15,750	12,600
退職給付に係る負債	24,256	—
負債合計	**654,857**	**288,246**
純資産の部		
株主資本	**636,381**	**376,881**
資本金	611,000	610,000
資本剰余金	851,785	609,009
利益剰余金	△826,403	△842,127
少数株主持分	**19,208**	**18,180**
純資産合計	**655,590**	**395,062**
負債純資産合計	**1,310,447**	**683,308**

連結損益計算書

(単位：千円)

科　目	当連結会計年度 平成25年4月 1日から 平成26年3月31日まで	前連結会計年度 平成24年4月 1日から 平成25年3月31日まで
売上高	**1,693,543**	**1,046,807**
売上原価	1,246,916	748,136
売上総利益	446,627	298,671
販売費及び一般管理費	418,606	283,451
営業利益	**28,020**	**15,220**
営業外収益	3,747	6,170
営業外費用	7,292	1,498
経常利益	**24,476**	**19,892**
特別利益	7,278	27,088
特別損失	3,140	4,177
税金等調整前当期純利益	**28,614**	**42,803**
法人税、住民税及び事業税	12,589	1,710
法人税等調整額	△726	△123
少数株主損益調整前当期純利益	**16,751**	**41,216**
少数株主利益	**1,027**	**3,794**
当期純利益	**15,724**	**37,422**

連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

科　目	当連結会計年度 平成25年4月 1日から 平成26年3月31日まで	前連結会計年度 平成24年4月 1日から 平成25年3月31日まで
営業活動によるキャッシュ・フロー	**66,700**	**38,376**
投資活動によるキャッシュ・フロー	**△62,787**	**△8,233**
財務活動によるキャッシュ・フロー	**62,489**	**58,420**
現金及び現金同等物の増減額(減少額△)	**66,402**	**88,563**
現金及び現金同等物の期首残高	**256,184**	**167,621**
現金及び現金同等物の期末残高	**322,587**	**256,184**

連結株主資本等変動計算書

(単位：千円)

当連結会計年度 平成25年4月1日から平成26年3月31日まで	株主資本				少数株主持分	純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	株主資本合計		
平成25年4月1日残高	**610,000**	**609,009**	**△842,127**	**376,881**	**18,180**	**395,062**
連結会計年度中の変動額						
株式交換による増加	**1,000**	**242,776**		**243,776**		**243,776**
当期純利益			**15,724**	**15,724**		**15,724**
株主資本以外の項目の連結会計年度中の変動額（純額）					**1,027**	**1,027**
連結会計年度中の変動額合計	**1,000**	**242,776**	**15,724**	**259,500**	**1,027**	**260,527**
平成26年3月31日残高	**611,000**	**851,785**	**△826,403**	**636,381**	**19,208**	**655,590**

※記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

ハウスバンク

平成26年1月
バルクグループに新たな仲間が加わりました

戸建住宅の建築工事請負及びリフォーム工事全般を事業とする

㈱ハウスバンクインターナショナルのご紹介

当社は、平成26年1月に持続的な事業拡大及び利益成長のために、事業の多角化と新たな収益機会の獲得を目指し、新規事業分野への進出として、株式会社ハウスバンクインターナショナル（以下「HBI社」）を完全子会社化いたしました。

HBI社は、平成元年に設立され、25年以上の業歴を有し、豊富な実績、丁寧な施工工事のもと、継続して一定の収益を確保している地域密着型の総合建築カンパニーであります。営業エリアは、京都市・長岡京市周辺を中心に、戸建住宅の建築工事請負のほか、リフォーム工事全般を展開しております。同社施工物件は、天井、フローリングなどに天然木をふんだんに使用した特徴のある住宅であり、地域でも相応の知名度を有しております。今後は、当社グループ会社の一員として、資金力の強化・知名度向上を図るとともに、今後の事業課題でもある他のエリアへの進出及びリフォーム事業のさらなる拡大の実現を目指してまいります。

株式会社
ハウスバンクインターナショナル

資本金　：10百万円
設　立　：平成元年7月
代表者　：代表取締役会長　後藤　道生
　　代表取締役社長　野口　基宏
事業内容：戸建住宅の建築工事請負
　　リフォーム工事全般

http://www.housebank-penguin.co.jp/

●天井、フローリングなどに天然木をふんだんに使用した特徴のある『天然木の家』を提供

●リフォーム実績件数5,000件以上、地域密着25年の歴史

HBI本社

施工事例

施工事例

（平成26年3月31日現在）

会社概要

商号	株式会社バルクホールディングス
英文社名	VLC HOLDINGS CO.,LTD.
設立	平成6年9月27日
資本金	6億1,100万円
従業員数	59名（連結ベース）
本社	〒103-0002 東京都中央区日本橋馬喰町2-2-6

役員（平成26年6月27日現在）

取締役会長	村松　澄夫	取締役	鶴見　友亮
代表取締役社長	大竹　雅治	常勤監査役	鳰原　恵二
取締役	五十嵐　雅人	監査役	清水　勝士
取締役	西澤　岳志	監査役	濵田　満
取締役	野口　基宏		
取締役	二木　教夫		

連結子会社

VLC VALUE CREATE 株式会社バルク	http://www.vlcank.com/
VIO CORPORATION Value-added Information Organization 株式会社ヴィオ	http://www.viosys.co.jp/
株式会社マーケティング・システム・サービス	http://www.mssweb.co.jp/
ハウスバンク 株式会社ハウスバンクインターナショナル	http://www.housebank-penguin.co.jp/

株式の状況

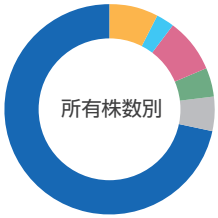
発行可能株式総数	25,288,000株
発行済株式の総数	7,494,000株
株主数	948名

大株主（上位10名）

株　主　名	持株数（株）	持株比率（%）
村松澄夫	1,290,500	17.2
株式会社瀬戸口ハウジング	1,172,000	15.6
西澤管財株式会社	1,000,000	13.3
株式会社MHcapital	992,000	13.2
JP capital 株式会社	900,000	12.0
鈴木良二	254,800	3.4
桂田正一	146,400	2.0
三世信也	67,000	0.9
鈴木秀子	61,300	0.8
鈴木よし子	60,700	0.8

株式分布状況

所有者別	持株数(株)	持株比率(%)
個人その他	3,273,317	43.68
その他の法人	4,158,900	55.50
証券会社	34,583	0.46
外国人	27,200	0.36



所有株数別	持株数(株)	持株比率(%)
1百株未満	100	0.00
1百株以上5千株未満	581,900	7.77
5千株以上1万株未満	197,700	2.64
1万株以上5万株未満	618,900	8.26
5万株以上10万株未満	339,700	4.53
10万株以上50万株未満	401,200	5.35
50万株以上	5,354,500	71.45

株主メモ BASIC INFORMATION

事業年度
毎年4月1日から翌年3月31日まで

定時株主総会
毎年6月

基準日
定時株主総会　毎年3月31日
期末配当金　　毎年3月31日
中間配当金　　毎年9月30日

株主名簿管理人および特別口座管理機関
東京都千代田区丸の内一丁目4番1号　三井住友信託銀行株式会社

株主名簿管理人事務取扱場所
東京都千代田区丸の内一丁目4番1号　三井住友信託銀行株式会社　証券代行部

（郵便物送付先）
〒168-0063　東京都杉並区和泉二丁目8番4号

（電話照会先）
0120-782-031（フリーダイヤル）

（ホームページアドレス）
http://www.smtb.jp/personal/agency/index.html

公告方法
電子公告の方法により行います。
公告掲載〈URL http://www.vlcholdings.com/〉
ただし、事故その他のやむを得ない事由により電子公告を行うことが出来ない場合は、
日本経済新聞に掲載します。

●株式に関する住所変更等のお届出およびご照会について
証券会社に口座を開設されている株主様は、住所変更等のお届出およびご照会は、
口座のある証券会社宛にお願いいたします。証券会社に口座を開設されていない株主様は、
上記の電話照会先にご連絡ください。

●特別口座について
株券電子化前に「ほふり」（株式会社証券保管振替機構）を利用されていなかった株主様には、
株主名簿管理人である上記の三井住友信託銀行株式会社に口座（特別口座といいます。）を開設いたしました。
特別口座についてのご照会および住所変更等のお届出は、上記の電話照会先にお願いいたします。

ホームページのご案内

当社の詳しい情報はホームページから
ご覧いただけます。

http://www.vlcholdings.com/

株式会社 バルクホールディングス
〒103-0002　東京都中央区日本橋馬喰町2-2-6 朝日生命須長ビル
Tel　03-5649-2500（代表）　Fax　03-5649-2710　http://www.vlcholdings.com/